

国際エネルギー機関拠出金(エネ高)

資源エネルギー庁長官官房
国際課

令和5年度概算要求額 **4.1 億円 (4.1 億円)**

事業の内容
事業目的 国際エネルギー機関（IEA）を通じて、エネルギー市場の安定に資する事業やエネルギー技術ロードマップ作成、低炭素化に向けたネットワーク形成等に資する事業を行い、世界的な省エネルギーの推進やエネルギー源の多様化を推進することを目的とします。
事業概要 世界的な省エネルギーの推進やエネルギー源の多様化に向けた具体策とし、以下の取組を行います。 （１）市場分析支援 各国の政策立案や投資判断の重要な材料となっている「World Energy Outlook(WEO)」をはじめとするIEAの需給分析など、市場の透明性を向上させる事業。 （２）技術分析支援 世界全体で技術開発の方向性を共有するエネルギー技術ロードマップの策定事業。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
成果目標
平成18年度から実施している事業であり、最終的には、令和5年度に、IEAによるエネルギー市場見通し作成や、脱炭素技術の研究開発分析及び普及促進のための活動を通じ、我が国のエネルギーtransitionに向けた適切なシナリオ設計やイノベーション推進を目指します。